

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや
ちくさ

題字 黒野貞夫

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 ☎763-5110
会長 成田良治
幹事 鷲野義明
会報委員長 杉浦比左夫

No. 25

ロータリーを高めよ!

思いを尽くし熱意を尽くし!

1990~91年度 RI会長 パウロ V.C. コスタ

第415回例会 平成2年12月25日(火) 晴 年末例会

◇ “それでこそロータリー”

◇出席報告

会員 66名 出席 53名

出席率 80.30%

前回 12月18日 (修正出席率) 98.48%

◇ビジター紹介 2名

◇お誕生日祝福

西村夫人(12/6)、黒須夫人(12/25)

吉田夫人(1/1)、菊池君(1/2)

杉山君(1/2)、石田夫人(1/4)

木全夫人(1/5)、石黒夫人(1/7)

西村君(1/10)

◇ニコボックス

北野 寿三郎君、佐久間 良治君

年末会員・家族懇親会無事終了いたしました。

皆様の御協力有難うございました。

吉田 節美君 日本外洋帆走協会(NORC)東海支部年間レースでクラス優勝しました。

水野 民也君 ダンス同好会、クリスマスの親睦、それに加え今年の役員の皆様にいろいろお世話になりました。

西川 豊長君 年末会員・家族懇親会では、結構なプレゼントを頂き、また、成田会長のスペシャル・プレゼントにも当たるという幸運に恵まれました。

早速、カラクリ時計を職場に取り付けさせて頂きました。

浅井 誠寿君 法学部が認可されました。名古屋経済大学に、日本ではじめての、企業法学科ができました。良い年となりました。

釜谷 健一君 年末会員・家族懇親会では、成田会長のスペシャル・プレゼントに恵まれ有難うございました。

成田 良治君 年末最後の例会です。皆様良いお年をお迎え下さい。

鷲野 義明君、堀江 宏輝君、松居 敬二君

宮尾 紘司君、水野 賀統君、新美 敢君

竹内 真三君、谷口 暢宏君

皆さん、よいお年をお迎え下さい。来年もよろしくお願いたします。

西村 禎二君 誕生日祝い。夫人誕生日祝い。

石田 耕嗣君、石黒 正則君、木全 昭二君

黒須 一夫君、吉田 節美君 夫人誕生日祝い。

菊池 昭元君、杉山 貞男君 誕生日祝い。

◇鷲野幹事報告

1. 本日例会終了後、理事役員会を開催いたしますので、理事役員の方は2F橋の間にお集まり下さい。

2. 新年度は1月8日より例会となりますので、お間違いの無いようお願いいたします。

◇成田会長挨拶

早いもので年末最後の例会となりました。平成2年度を振り返ってみて、今年一年間は皆様にとってどの様な年でしたか?きっと最良の年であろうかと思えます。

私にとって年末になると思い出される言葉があります。それは“手当て”という言葉があります。かつての上司が“手当て”という言葉は体に手を当てるところから生じた言葉であって、体に手を当てることによって痛みがなおったり、苦しみがとれたりします。皆さんも子供の時に母親にしてもらったことがあったことと思えます。

母が子に手当てをする心、この心が奉仕の精神ではないかと思えます。

この言葉を発展的に考える時、年の暮れになって年末の手当てが大丈夫ですか?又、来年度の手当ては如何ですか?

すべてに手当てが怠りなく楽しい正月を迎えられる様、心から祈念を申し上げる次第です。

~~~~~立食パーティ~~~~~

## ◇ロータリー財団奨学生 高橋 直美さん 報告書より抜粋

### 1) ウィスコンシン大学における指導教員 三 浦 昭

#### 2) 勉学に関する情報

私は、米国のウィスコンシン大学マジソン校で、東アジア言語及び文学を扱う学科の大学院生として勉強しています。今学期は、日本語学概論、言語学概論(記述的及び理論的)、さらに、外国語としての日本語教授法という、三つのコースをとっています。どのコースも、大変おもしろく、今のところ中間試験等、かなり良い成績を頂いております。私が特に好きなのは、日本語教授法のクラスです。このクラスでは、さまざまな外国語教授法の長所、短所を論じあうだけでなく、模擬授業をする機会も与えられるので、将来、日本語教師になりたい私にとっては、とてもためになっています。

このクラスは、私の指導教員である三浦先生によって教えられているのですが、彼は先日、私ともう一人の生徒を、WAFLTというウィスコンシン州の外国語を教える教師の集りに連れて行って下さいました。そこで見た数々のプレゼンテーションは、非常に興味深く、実際に、外国語教授の分野で現在どんなことが問題になっているか等がよくわかり、非常に刺激になりました。

私は、自分が受講しているコース以外に、日本語の一年生のクラスも見学に行っております。このコースは、私の学部のもう一人の日本人の教授によって教えられており、百人もの学生が受講しています。このクラスの見学も、私にとっては、非常に有益であり、また、これほど多くの学生が、熱心に日本語を勉強しているのを見るのは励みにもなります。

毎日、多くの宿題があり、十分に寝る暇もありませんが、ここでの学生生活は非常に充実しており、このような素晴らしい機会を与えて下さったロータリー財団と全てのロータリアンの方々に非常に感謝しております。

#### 3) 米国での私の生活

私の米国での生活は、今までのところ、とても楽しく興味深いことはいっぱいです。これには、私のホストロータリーカウンセラーであるトマス・ルーカス氏のあたたかいケアが、大きく関わっていると思われます。ここに、最初に着いたその日から、彼には本当に親切にして頂いています。

八月八日に、ルーカス氏はマジソン空港に、友人のピーター・シーマンソン氏と私を出迎えに来て下さいました。それ以来、ルーカス氏とシーマンソン氏は、アパートを探して落ち着くのを手伝って下さり、台所用品等も、快く貸して下さいました。また、私が運転免許を持っていないといったら、車の運転までも教えて下さっています。

私が、ホスト国アメリカで、特に好きなのはその多様性です。私のアパートを例にとっても、ソ連人、プエルトリコ人、韓国人、ホンコン人、台湾人、イギリス人、ベルギー人とさまざまな国の人々が暮らしており、そうした世界各国の人々と友達になれるというのはとてもすばらしいことだと思います。日本はとても均質な社会なので、よけいに、こうした偉大な受容性をもつアメリカに魅力を感じます。

ロータリー関係の活動としては、今のところは、ホストクラブ(マジソン・ダウントウン)の例会に参加している他に、マジソンイーストクラブの例会にも一度おじゃましました。最初に、ホストクラブの例会に参加した時には、その部屋の広さと会員の多さ(500名余り)に驚いてしまいましたが、そこであったロータリアンの人々はとても親しみやすい人々で、そのあたたかいふんいきは一度で気に入りました。また、マジソン・イーストクラブの方は、規模もかなり小さめで、よりおちつけるふいん気でもとても楽しいひとときをすごすことができました。

マジソンには、まだ他にもいくつか、ロータリーのクラブがあるので、この一年で全てのクラブの例会に参加し、バナーを交換し、友好を深めたいと思います。

学校の勉強が忙しかったので、歴史的な名所は、まだ、あまりみてまわっていませんが、それでも、今までにいくつかの場所を訪ねました。まず、ウィスコンシン州の州庁を、カウンセラーのルーカス氏と訪ねてきました。それは、非常に美しい建物で、内部のほとんどが、一般に開放されているという事実には、驚かされました。

また、ミルウォーキー市に行き、ミラービールの工場、パブスト家という由緒ある家庭の大邸宅、大きなドーム型植物園等を見学してまわりました。これらは全て、大変興味深く、この他にも、この一年で、いろいろな所を訪ねることができたらと思います。

### ◇12月度理事役員会議題

1. 新入会員候補者の件
2. 2月5日(火)節分会の件
3. ポリオ・プラス寄付金の件
4. その他

### ◇次回例会(1月8日)

新年例会(立食)

### ◇次々回例会(1月22日)

講演 “尾張の千姫”

人形作家

夢童 由里子 さん(紹介 西尾君)